

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 12 日 (2007.4.12)

【公表番号】特表 2007-502734 (P2007-502734A)

【公表日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)

【年通号数】公開・登録公報 2007-006

【出願番号】特願 2006-523533 (P2006-523533)

【国際特許分類】

**B 6 0 B 35/14 (2006.01)**

**B 6 0 B 35/18 (2006.01)**

**F 1 6 D 1/033 (2006.01)**

**F 1 6 D 1/06 (2006.01)**

【F I】

B 6 0 B 35/14 U

B 6 0 B 35/18 A

F 1 6 D 1/02 C

F 1 6 D 1/06 Q

F 1 6 D 1/06 S

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 26 日 (2007.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ホイールフランジ (2) を備えたホイールハブ (1) と、中央のボルト・ナット・結合部によりホイールハブ (1) に結合される回転ジョイント (3) とを備えた、駆動軸 (4) を接続するためのホイールハブ・回転ジョイント・アセンブリにおいて、

ホイールハブ (1) が、第 1 の直径  $D_1$  を有するフランジ側の開口 (22) と、第 2 の直径  $D_2$  を有するジョイント側の開口 (23) とを備えた中央の貫通部 (16) を有しており、第 2 の直径  $D_2$  が第 1 の直径  $D_1$  よりも大きく、

フランジ側の開口 (22) がボルト・ナット・結合部のボルト (19) またはねじ山付ピン (34) により貫通されており、かつ

ジョイント側の開口 (23) に内歯列 (17) が設けられており、該内歯列 (17) に、回転ジョイント (3) のジャーナル (14) が、相応の外歯列 (15) でもって係合する

ことを特徴とする、ホイールハブ・回転ジョイント・アセンブリ。